

工学部環境社会工学科 建築都市コース カリキュラム・マップ

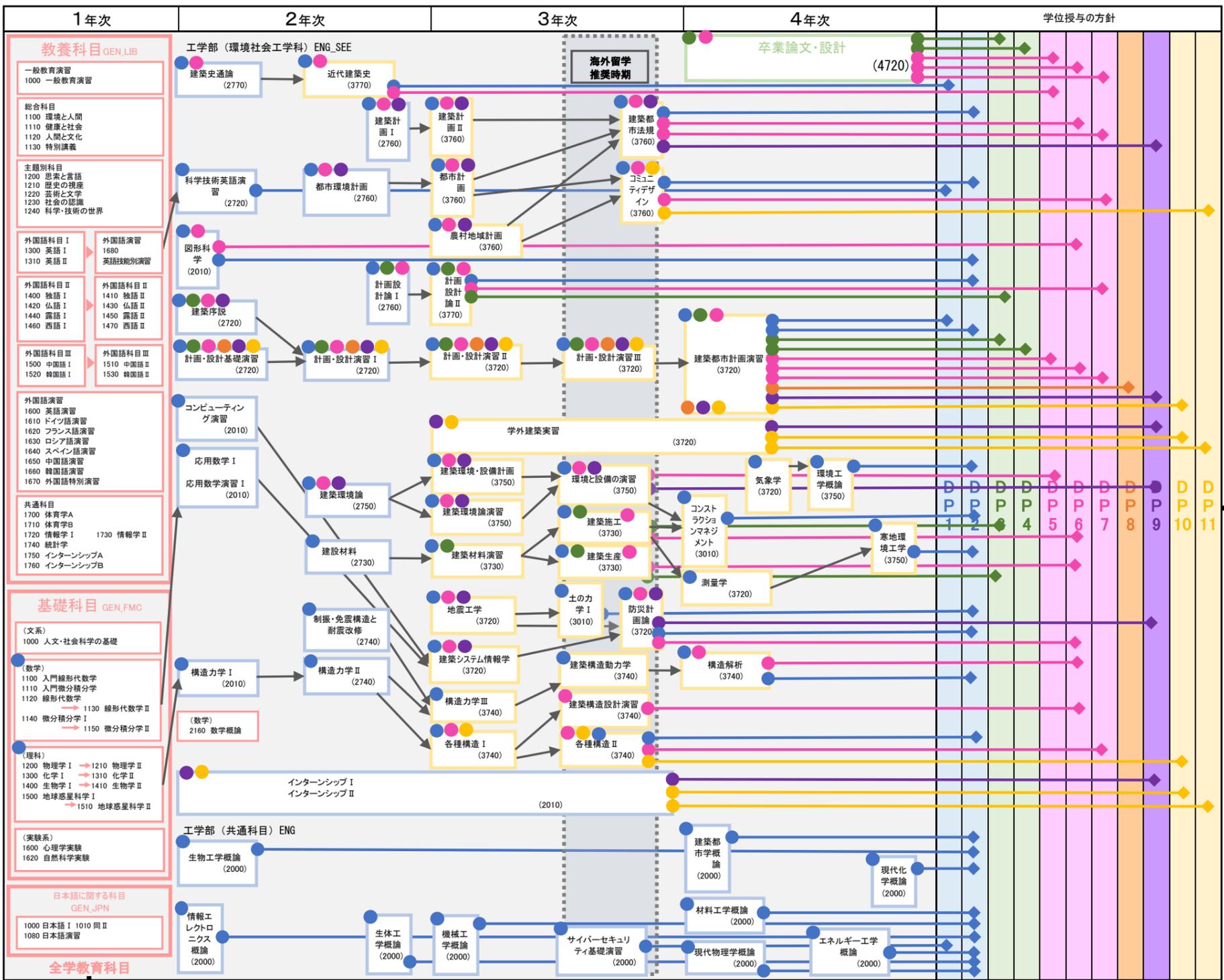
1. フロンティア精神 DP5 DP6

2. 国際性の涵養 DP4 DP11

3. 全人教育 DP1 DP7 DP8 DP9 DP10

4. 実学の重視 DP2 DP3

<p>●【知識・理解】</p> <p>DP1 多種多様な文化、社会、自然に関する幅広い基礎知識を理解している。</p> <p>DP2 環境社会工学に関する基礎および専門知識を修得している。</p>
<p>●【論理的思考力】</p> <p>DP3 卒業論文・設計に関する実験や解析を通して、実現象の観察力や解析結果の分析力を身に付けている。</p> <p>DP4 情報や知識をグローバルな視点から論理的に分析・思考する能力を養い、自分の言葉で他者にわかりやすく表現することができる。</p>
<p>●【問題解決力】</p> <p>DP5 自ら新たな問題を見出し、その解決に向けて必要な情報を収集・分析することができる。</p> <p>DP6 問題解決に向けた多面的な解決策を考え、限られた制約条件の中で最適解を導き出すことができる。</p> <p>DP7 多様化・専門化する工学技術とその社会背景を理解して長期的に社会に貢献を続けるため、知的基礎・社会性を培い、生涯に渡り自己教育・研鑽を行うことができる。</p>
<p>●【チームワーク・リーダーシップ】</p> <p>DP8 演習や実験などのグループ活動を通して、コミュニケーション力、協調力、積極力、説得力などを修得し、チームワークやリーダーシップを発揮することができる。</p>
<p>●【倫理観】</p> <p>DP9 技術者・研究者としての工学的倫理観を養い、社会で直面する倫理的諸問題に対して適用することができる。</p>
<p>●【市民としての社会的責任】</p> <p>DP10 社会を構成する1人として、責任の自覚と環境に対する高い意識を持ち、環境に配慮しながら社会の様々な課題に対応することができる。</p> <p>DP11 社会貢献に対する高い関心を持ち、国際的な視点から積極的に関与することができる。</p>



「基本理念」 フロンティア精神 国際性の涵養 全人教育 実学の重視